GLOBAL SUSTAINABLE
ENTERPRISE SYSTEM

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム（GSESシステム）
は、投資家、バイヤー、小売業者、消費者、製品サプライヤーがよりよい未来
のために利用できるワンストップサステナビリティショップです！

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム

公共部門および民間部門の社会・環境パフォーマンスのための全世界的基準

77 業種別会計基準
17 グローバル目標
9 汎用的基準
1 監査
1 システム

www.gses-system.com

まとめ

P.2	グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム（GSES）
P.3	GSESシステムスタンダード – 2つのレベルと1つのワールドワイドプラットフォーム
P.4	グローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダード® – 組織レベル
P.5	サステナブル・メタ・スタンダード
P.6	格付け評価カード - 組織
P.7-9	GSESサステナブル・フットプリント・スタンダード® – 製品・プロジェクトレベル
P.10	格付け評価カード – プロジェクト・製品
P.11	サプライヤーリスト
P.12	サプライヤーダッシュボード
P.13	サプライヤーレベル – GSEシステム内の調達ツール
P.14	GSESシステムアセスメントの検証と認証
P.15	投資とグリーンローンのダッシュボード
P.16	GSESシステムのEコマースとリテールモジュール
P.17	GSESシステム決済プロバイダモジュール
P.18	利点
P.19	GSESシステムへの参加

VERIFIED

gses-system.com

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム（GSES）

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム（GSES）とは、包括的で拡張性のある優れたオンライン・サステナビリティ・プラットフォームです。これは、基本的な国際基準であるグローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダード、すなわち社会と環境に配慮する組織や製品のための全世界的基準に基づいています。

GSESシステムは、製品ライフサイクル管理、サプライチェーン管理、サプライチェーンリスク監視、データ検証、組織・プロセス・製品の認証など、さまざまなサービスを提供する包括的なSaaS（Software-as-an-Service）プラットフォームです。

GSESシステムは、規模や国、業種を問わず、すべての企業が利用することができます。

組織	業種	国	達成目標
>70000	>100	>110	17

産業分野

- 会計
- 航空宇宙
- 自動車
- 農業
- 航空
- 銀行
- 建築
- ケータリング
- 政府
- 清掃業
- 建設
- コンサルタント
- 製品
- 歯医者
- 教育
- 電子
- 雇用
- エネルギー
- エンジニアリング
- エンターテイメント
- 展示会
- 金融
- 食品
- グラフィック
- ヘルスケア
- インフラストラクチャー
- IT
- 法律事務所
- リース
- 製造
- オフショア
- 梱包
- 保安
- スポーツ
- トレーディング
- 観光

GSESシステムスタンダード – 2つのレベルと1つのワールドワイドプラットフォーム

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システム（GSESシステム®）は、主に2つのレベルとその基礎となる規格（スタンダード）で構成されています。

- グローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダード（プロセス／組織レベル）
- サステナブル・フットプリント・スタンダード（製品・プロジェクトレベル

この規格はオープンソースとなっており、オランダの国立サステナビリティ研究所主導のもと、様々な業界の専門家やステークホルダーにより国際的な規模で運営されています。GSESシステム®は、組織やサプライチェーン、製品の持続可能な社会的・包括的パフォーマンスを評価する、最強の基準です。

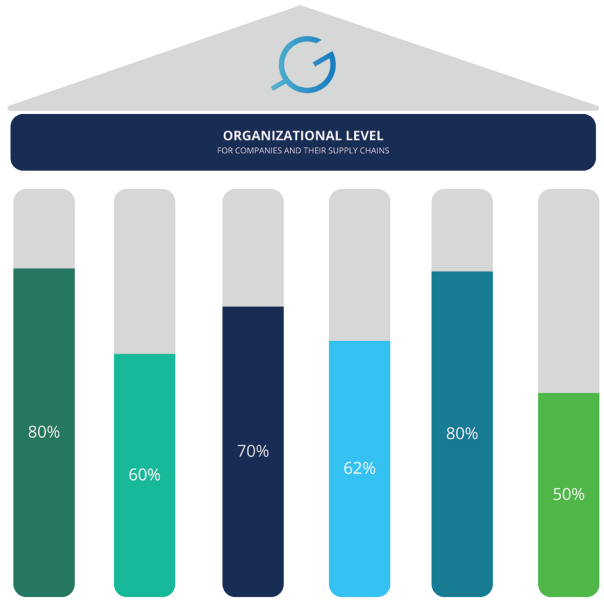
GSESシステム適用対象

- 企業
- 中小企業
- 零細企業
- 地方
- 政府機関
- 投資・年金基金
- 公的機関
- 水資源機構
- 自治体
- 決済プロバイダー
- 小売店

Utilisé par :

- バイヤー
- マーケター
- デザイナー
- CSRマネージャー
- QHSE
- 調達コンサルタント
- CFO
- 契約管理者
- CEOおよび取締役会

サステナビリティの家



- 企業の社会的責任（CSR）– ISO26000に準拠
- 持続可能な調達 – ISO20400に準拠
- サーキュラーエコノミーCO2排出量 – ISO50001とISO14064-1に準拠
- （CE）– BS8001に準拠
- 安全衛生 – ISO45001に準拠
- 生物多様性

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダード® – 組織レベル

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダードは、組織レベルのすべての面でのサステナビリティについて評価するものです。この規格は、GRIとISOのハイレベル構造に準拠し、国連グローバル・コンパクト、OECDガイドライン、レスポンシブル・ビジネス・アライアンスを遵守しています。GSESシステムスタンダードは中小企業や法人、民間部門に適しています。GSESシステムスタンダードは以下のレベルと柱を測定します。

2つの測定レベル：

組織レベル
サプライチェーンレベル

サステナビリティの6つの柱

- 企業の社会的責任（CSR）– ISO26000に準拠
- 持続可能な調達 – ISO20400に準拠
- サーキュラーエコノミーCO2排出量 – ISO50001とISO14064-1に準拠
- （CE）– BS8001に準拠
- 安全衛生 – ISO45001に準拠
- 生物多様性

国連の「SDGs（持続可能な開発目標）17の目標」の翻訳もGSEスタンダードに含まれています。これをGSESシステム全体に統合することで、SDGsを支援するツールを組織に提供しています。

サステナブル・メタ・スタンダード

GSESシステムは、多数のサステナビリティに関する認証を次々と取り入れ、免除マトリックスとして機能するサステナブル・メタ・スタンダードを連動させた包括的なシステムです。認証書をプラットフォームにアップロードすると、48時間以内にESG評価を受けることができます。

取得済み認証の有効化

GSESシステムは、逆の手順でも使える包括的なシステムです。つまりGSESシステムでは、利用者がすでに取得済みの認証も評価に反映することができます。GSESシステムは、1次と2次免除を採用しています。1次免除とは、国の認定機関協議会が監督する独立機関により審査および発行された認証のことを意味します。

2次免除では、独立機関による審査が行われないため、追加資料と監査報告書の提出が必要となります。

サステナブル・メタ・スタンダードが評価する認証とエコラベル（一部の例）

格付け評価カード - 組織

ABN AMRO
Validated on: September 17, 2020
B
44% / 100%
0%
100%
C
CC
CCC
B
BB
BBB
A
AA
AAA
Verified
GSES Sustainability Rating Card
Add to my Suppliers
Company Name
ABN AMRO
Website
Industry
Banking
Chamber of Commerce NO.
53204352
Country
Netherlands
Overall Rating
B
Overall Score
44%
GSES number
GS-006-00059-01
Social
Circular Economy
Co2 Reduction
Sustainable Procurement
Health & Safety
Biodiversity
ABN AMRO's Targets
Targets set by ABN AMRO for the upcoming years
2021
2022
2023
2024
Pillar Score Comparison
Biodiversity
Health & Safety
Verification Information Details
Industry Benchmark
Banking
Supported SDGs
Overall Score: 40%
Industry Average: Banking
Organization: ABN AMRO
Certificates
ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001
ISO 50001
Valid until:
Copyright © 2021. All right reserved.
Meta Standard
Click on a pillar to directly go to the pillar assessment
Social
Circular Economy
Co2 Reduction
Sustainable Procurement
Health & Safety
Biodiversity
Assessments - Corporate Governance
Sustainable Development Goals
SDG (Global Goals)
Diversity in the Workforce
Diversity & Inclusivity
Future Pillars
Targets
Anti-bribery & Fraud Policy
Anti Bribery
Meta Standard Check
Certificates
Settings
Personal Profile
Additional external questionnaires & certification schemes
MVO
BlueScan
Stichting Groenkeur
GreenCert / Groenkeur
Coming
Sustainable Accounting Standards Board
SASB
Coming
International Standardization
ISO 9001
Coming
International Standardization
ISO 14001
Coming
International Standardization
ISO 50001
Coming
International Standardization
ISO 45001
Coming
Sustainable Reporting
CSRD
Coming

GSESサステナブル・フットプリント・スタンダード® – 製品・プロジェクトレベル

定量的な持続可能・循環型調達が可能に

組織レベルのGSESシステム®スタンダードの拡張版として、製品・プロジェクト、建築物、原材料を測定する、3段階の汎用製品認証を開発しました。このサステナブル・プットプリント・スタンダードは3つの柱で測定を行います。

サーキュラーフットプリント
環境フットプリント
ヘルスフットプリント

ヘルスフットプリント®

ヘルスフットプリント（HF）は、プロセスではなく製品に焦点を当て、製品の使用時に使用物質が引き起こす健康被害に注目し、KPIを設定します。

LEEDとBREEAM有害物質に準拠する物質を重点的に取り扱います。これらは製品の部品表（BOM）に含まれるべきもので、製品に含まれる有害物質もあれば、製品に含まれない物質もあります。

欧州のREACHリスト（禁止物質）との関連もあります。さらに取り組もうとしているのは、製品に、高懸念物質リスト（SVHC、欧州リスト、オランダ版）上の物質およびCMR物質（発がん性、変異原性、生殖毒性を有する物質）が含まれているか否かを記録することです。

ヘルスフットプリントは以下の点を考慮します。

- 有害物質（LEED、REACH）
- 遺伝子組み換え作物
- 農薬
- 部品表（BOM）の物質リスト
- 研究調査における：CMR（発がん性、変異原性、生殖毒性を有する）物質および
- 高懸念物質（SVHC）

環境フットプリント®

以下の点は定性分析で考慮されます。
以下の点は追加の環境フットプリント（EF）指標であり、GSESのサーキュラーエコノミー（CE）の柱または有益な情報として組織レベルで考慮されます。

- 希少材料の使用
- 製品寿命
- GSESのCEの柱を通じて、組織レベルで循環型ビジネス戦略を行っている
- 改善戦略

EFスコアの認証には、2年以内にEF認証を取得することが義務付けられています。これにより、サステナビリティ・パフォーマンスの全体像がより明らかになります。またEF認証に加え、会社全体の循環性（CEの柱）も2年以内に確保する義務があります

I環境への負荷

もしエネルギーやその他の環境排出物の影響も検討する場合は、EFを測定する必要があります。このEF手法は、ライフサイクルアセスメント（LCA）に基づいています。EFは以下に基づきます。

- ISO 14040/44
- ISO 14025
- PEF européen

サーキュラーフットプリント（CF）は、GSESシステムの製品認証規格であるサステナブル・フットプリント・スタンダードの一部です。サステナブル・フットプリント・スタンダードは、サーキュラーフットプリントに加え、環境フットプリント（EF）とヘルスフットプリント（HF）から成り立っています。これら３つの規格（CF、EF、HF）は、製品、生産プロセスおよびサプライチェーンの持続可能性パフォーマンスの実態を総合的に示します。

CFは、製品での材料の使用とその循環パフォーマンスに注視します。計算方法は、材料の使用（インプット）と使用後の処理（アウトプット）に基づき、重量計算では、材料の具体的なフローは考慮されません。インプットとアウトプットの循環パフォーマンスは循環性スコアという形で反映されます。

このCFにより、GSESのサステナブル・フットプリント・スタンダードにて、製品の循環性スコアの算出とその認証を実践的に開始することができるようになりました。製品の循環性の基準や計算方法がまだ存在しないため、これによりギャップを埋めることができます。CF手法は非常にアクセスがしやすく、GSESが提供するExcelモデルの計算方法やGSESプラットフォームにあるオンライン計算ツール（BoM　calculator）を使えば、原則誰にでもCFスコアを計算することができることになります。これは材料のフローのみが含まれるからです。

サーキュラーフットプリントスタンダード – CFは以下の既存の規格に準拠する

- エレン・マッカーサー財団のMCI指数
- ゆりかごからゆりかごまで（Cradle to Cradle）規格
- Platform Circulair Bouwen (CB) '23 規格（Circular Construction '23 規格)
- 分離指数の計算方法、ダッチ・グリーン（Dutch Green）
- 建築物審議会（DGBC）、2019年11月

定量分析に考慮される事項：

- インプット：回収材料、生物材料、再生材料の使用
- アウトプット：効果的なリサイクル/再生、生物材料の堆肥化の可能性
- 分離指数：改装・再利用あるいは材料のモノストリームを可能にするために、使用後の部品や材料を分離する能力

定性分析に考慮される事項:

以下の点は追加のCF指標であり、GSESのCEの柱または有益な情報として組織レベルで考慮されます。

- 希少材料の使用
- 製品寿命
- GSESのCEの柱を通じて、組織レベルで循環型ビジネス戦略を行っている
- 改善戦略

CFスコアの認証には、2年以内にEF認証を取得することが義務付けられています。これにより、サステナビリティ・パフォーマンスの全体像がより明らかになります。またEF認証に加え、会社全体の循環性（CEの柱）も2年以内に確保する義務があります。

組織レベルのサーキュラーエコノミー（BS8001に基づくCEの柱）

そのため会社は、GSESシステム内の循環型マネジメントを、BS8001に基づく組織レベルのサーキュラーエコノミー（CE）の柱によって、認証しなくてはなりません。組織レベルのCEの柱には、循環型ビジネスモデル、原材料の調達、CEのサプライチェーンの透明性が含まれます。この柱に関しては、GSESハンドブック（Global Sustainable Enterprise Standard 2.2）をご参照ください。

オープンソースと継続的改善

CFは、最新の見識や研究結果が織り込まれるよう、循環性の計測における国際的な発展や全ての業種や分野からのインプットとリンクしており、標準化の段階にあります。

格付け評価カード - プロジェクト・製品

サプライヤーレベル – GSEシステム内の調達ツール

GSESシステムのプラットフォームは調達ツールとして使用することができます。オンラインのGSESシステム上の「サプライヤー」機能では、利用者はサプライヤーを招待し、「CSR」、「持続可能な調達」、「CO2削減」、「サーキュラーエコノミー」、「安全衛生」、「生物多様性」といった標準化され国際的に認識されているサステナビリティのテーマに沿ってランク付けをすることができます。検証後、サプライヤーがあなたの選んだテーマのスコアを公開すると、そのサプライヤーのランクがあなたの調達ダッシュボードに表示されます。サプライヤーを比較し、カテゴリや予算、出費を管理しましょう。そして、入札や提案依頼書（RfP）や評価ラウンドにサプライヤーを招待しましょう。

GSESシステムは、より良い情報に基づくデータ主導の意思決定、正しいサプライヤーの選択、さらにサプライチェーン全体の可視化と管理のレベルアップに必要なツールを提供します。私たちのオンラインコミュニティでは、GSESシステムのデータベースを介することで、バイヤーからサプライヤーがよりよく見えるようになります。

持続可能な調達
ISO 20400

企業の社会的責任
ISO 26000

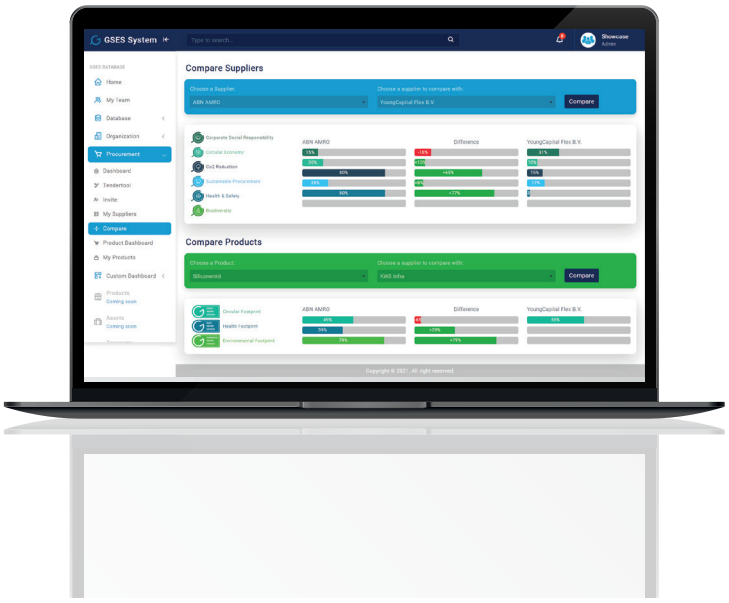
削減
ISO 50001

安全衛生
ISO 45001

サーキュラーエコノミー
BS 8001

生物多様性
UNDPR

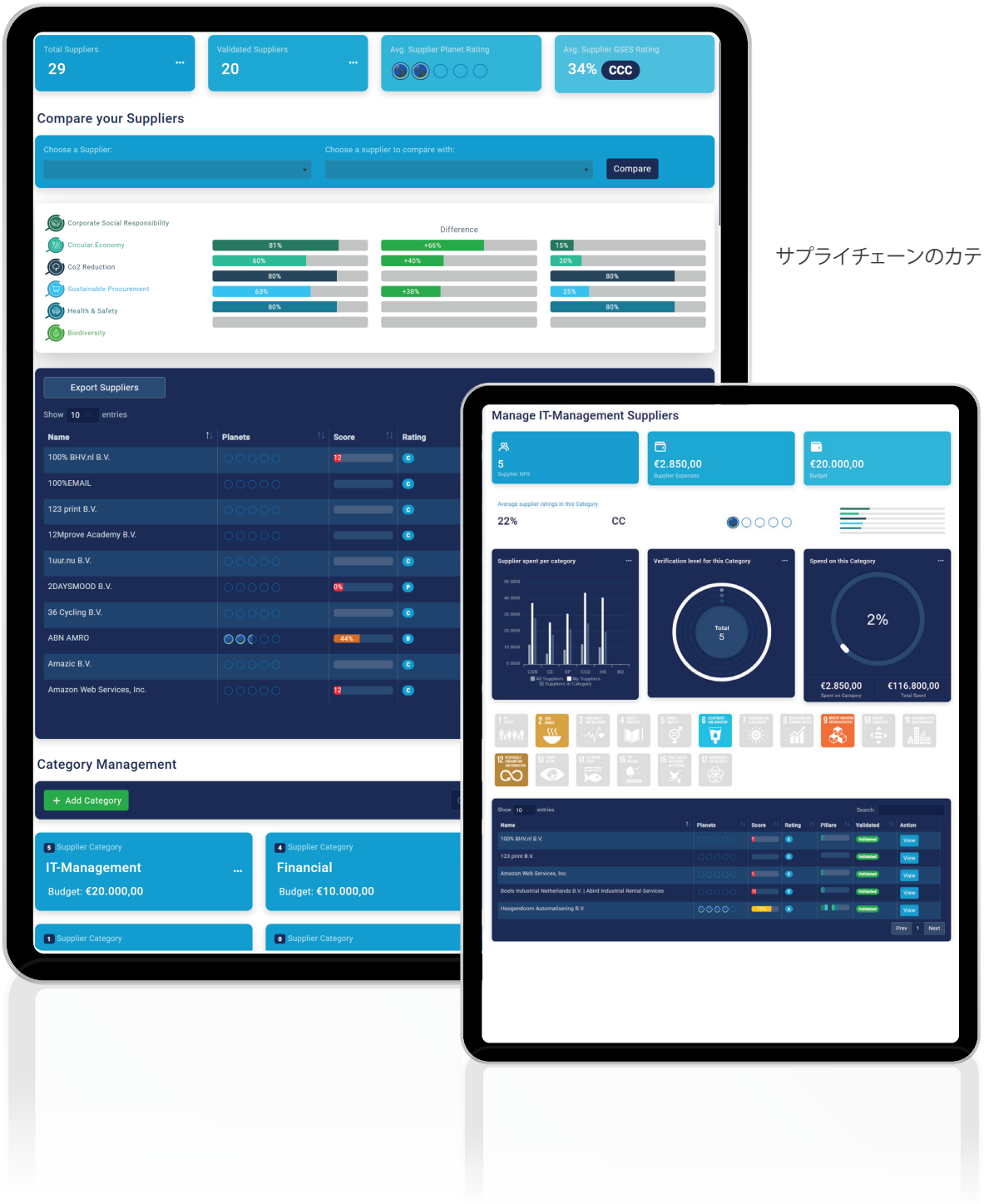
サプライヤーを比較する



サプライヤーリスト

入札や提案依頼書（RfP）、サプライヤーの透明性評価に
あなたのサプライヤーを招待しましょう

サプライヤーダッシュボード



サプライチェーンのカテゴリー管理

GSESシステムアセスメントの検証と認証

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・スタンダードやサステナブル・フットプリント・スタンダードを含むGSESシステムを通した全ての監査では、得られた結果を保証し持続可能性の主張を確認すべく、独立した検証や監査がおこなわれています。GSESシステムの独立した検証ポリシーと認証に向けた過程は以下での説明の通りです。

1. メタ・スタンダード：GSEのメタ・スタンダード ー組織レベル1および2ー における、提供された（有効な）証明書・報告書に基づいた認証／免除方法

2. 机上監査：机上監査では、提供されたデータをもとに検証をおこない、立証責任の内容を遠隔にて確認します。専門の認証機関により、オンサイト監査前にこの机上レビューをすることで、オンサイト監査にかかる時間を短縮することができ、費用対効果が高くなります。

3. オンサイト監査：オンサイト監査とは、現地での監査のことを意味します。外部監査は、RvA（認定評議会）が監督する認定機関によって行われます。

許認可済みの公認認証機関が外部監査を実施します。GSESシステムの正式メンバー（Full Member）はGSEスタンダード（組織およびサプライチェーンレベル）やサステナブル・フットプリント・スタンダード（製品・プロジェクトレベル）の外部監査をリクエストすることができます。全ての監査は、ISO17021とISO17065に遵守する認証機関により、独立した検証が行われます。

4. ファクトチェック
ファクトチェックとは製品に関する主張が正しいとの証明に対するリクエストです。市民社会、企業、政府間での実際的かつ透明性の高い取引を可能にします。

投資とグリーンローンのダッシュボード

GSESシステムのプラットフォームでは、融資申請から定期融資審査までの全工程に対し、ESGおよびサステナビリティのファクターを組み込むことができます。

これは、グリーンローンのみを対象とするローンブック（Loan Book）ダッシュボードにより可能となりました。このダッシュボードには、以下の機能が含まれています。

- グリーンボンドの測定
- グリーンボンドのモニタリング
- グリーンボンドの検証
- 測定、モニタリング、検証に顧客を招待

CSR、サーキュラーエコノミー、持続可能な調達、CO2・二酸化炭素排出量、安全衛生、包括性と多様性を含む、検証されたリアルタイムデータに基づき利息を計算

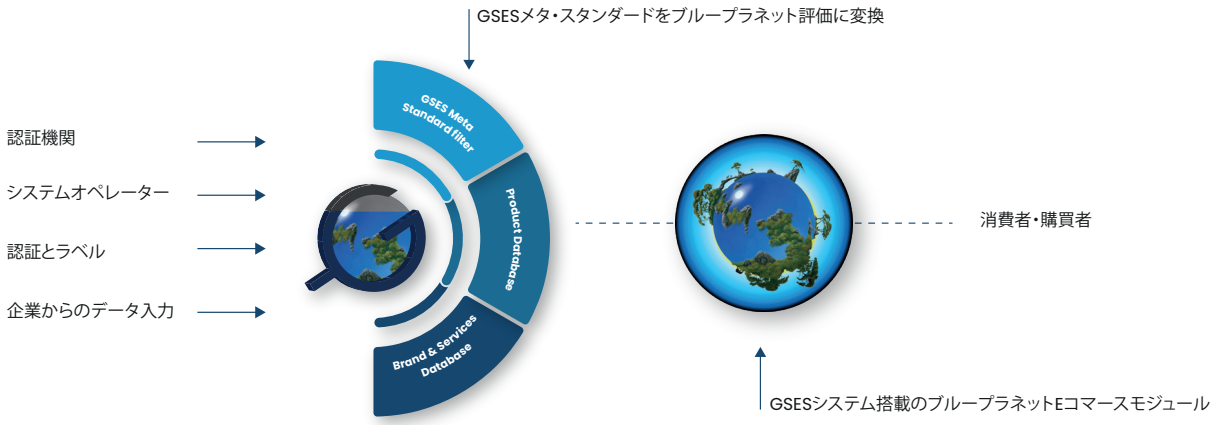
- タクソノミモニタリングシステム
- 融資・グリーンボンド毎の目標設定
- 認証機関による独立した検証
- グリーンボンドのリスク管理

このようにして組織は、自らのグリーンローンに関するすべての確かな情報を追跡することができます。これを可能にするために作成されたのが、グローバル・サステナブル・タクソノミ・システムと呼ばれるGSESのサブブランチです。もちろん、こちらもGSESのプラットフォーム https://gses-system.com/ からアクセスいただけます。.

GSESシステムのEコマースとリテールモジュール

GSESシステムでは、Eコマースプラットフォームに特化したブランチも用意され、これにより、GSESのプラットフォームは以前よりさらに包括的なものとなりました。このEコマースプラットフォームにより、サステナビリティの推進に深く関わることができるようになりました。GSESシステムをご利用のお客様は、Eコマースプラットフォームから、自らがより重要だと考えるサステナビリティの基準に基づいて、購入する製品を選べることができます。

GSESの評価システムでは、評価結果を「青い惑星」で表現しています。これは、星による評価システムと同様に、惑星の数が多いほど持続可能性が高いという仕組みですが、この評価システムでは星の代わりに、ブループラネットアライアンスがデザインした「青い惑星」を使用しています。



これは、消費者がEコマースで商品を購入する際の意思決定を手助けするために作成されたものです。

GSESシステム決済プロバイダモジュール

消費行動を変えさせるには、意思決定時の教育が大切になります。ブループラネットプログラムでは、銀行のお客様が、見たい情報のレベルを選ぶことができます。
これにより、金融サービス事業者として、消費者やB2Bレベルでのグローバルで持続可能な調達を実現することができます。

これは、銀行のお客様向けに作られた包括的な検索ツールで、これによりお客様は評価されている地元のグリーンビジネスから購入することができます。また、銀行口座ごとや期間ごとに持続可能な支出を確認するための統計的支出オプションも用意されています。また、ブループラネット評価を銀行口座明細やモバイルバンキングアプリで確認できるオプションもあります。

このプログラムを使うことで法人のお客様も大いにメリットがあります。法人メンバーシップオプションを利用することにより、オンラインで加盟店申請書を同期させたり、オンライン決済プロバイダー申請書にアクセスすることができます。

これは、グリーン製品、ブランド、サービスの包括的な検索ツールです。

100％自動化を果たしたブループラネットプログラムは、世界中の組織の76％をカバーしています。これは、世界中の決済プロバイダー、金融サービスプロバイダー、および銀行のための機能です。

利点

- 世界唯一の包括的な評価システム
- 検証済みデータと認証に基づいている
- オープンソースインプット構造
- Eコマース、予約プラットフォーム、証券取引所、レビュー・比較プラットフォーム、バイヤーに対するリスクのない持続可能性の評価
- 500以上のエコラベルと認証に基づく明確な持続可能性（ESG）評価
- 製品および組織の格付け評価

信頼性のある測定システム

GSESプラットフォームとは、つまり、サステナビリティのオンライン計測システムです。利用することで、既存のサプライヤーや潜在的なサプライヤーをKPIでランク付けすることができ、製品やプロジェクトを循環性、環境衛生の側面から測ることができます。そして、そのパフォーマンスを継続して監視することで、持続可能的かつ組織的な購入や契約が可能になります。

コーポレートガバナンス

サステナビリティ・パフォーマンスを計測、モニターそして認証することができます。改善すべき点があれば一目でわかり、また、良いスコアを取得すれば、顧客、従業員、住民、投資家、そしてその他のステークホルダーに対して、きわめて有効なマーケティングツールとして使えるという利点があります。

客観的なテスト

両方のプラットフォームの全ての計測は、国際的な基準と規格に基づいています。一般的に認知されている認証や品質マークを用いており、最新かつきわめて正確です。それらの結果は77カ国において、外部監査機関により調査され、妥当性が確認されています。

構造化された情報

潜在的なサプライヤーの全ての情報は、調達ダッシュボード一か所で得ることができます。複雑なサプライチェーンを、場所や持続可能性、衛生、安全性、品質、製品やプロジェクトに分類することができます。さらに、その他の数えきれないオプションにより、よりよい情報に基づくビジネス上の意思決定を行うことができます。

GSESシステムへの参加

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システムにご興味がありましたら、以下よりご連絡ください。
www.gses-system.com

GSESシステムへの参加

このパンフレットに記載されているすべての情報は、細心の注意を払って作成されたものですが、このパンフレットの作成者は、いかなる不正確な情報に対しても責任を負うものではありません。提供された情報に起因する直接的または間接的ないかなる損害に対しても、本パンフレットの作成者は明示的にその責任を負いません。また、掲載されている情報、価格等は、予告なく変更されることがあります。

グローバル・サステナブル・エンタープライズ・システムにご興味がおありでしょうか？
もしご興味がおありの場合は、以下URLよりご連絡下さい。

GLOBAL SUSTAINABLE
ENTERPRISE SYSTEM